

# Call Manager と Active Directory 間の LDAP の統合用にカスタマイズされた組織単位

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[AD サーバの設定](#)

[CUCM の設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

この資料はマスター OU があるとき特別なユーザ向けの新しいカスタマイズされた Organizational Unit (OU) を作成するためにプロシージャを記述したものです。

## 前提条件

### 要件

Cisco は Active Directory (AD) サーバのナレッジがあることを推奨します。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は統一しました Call Manager 10.5.2.13900-12 を on Cisco 基づいています

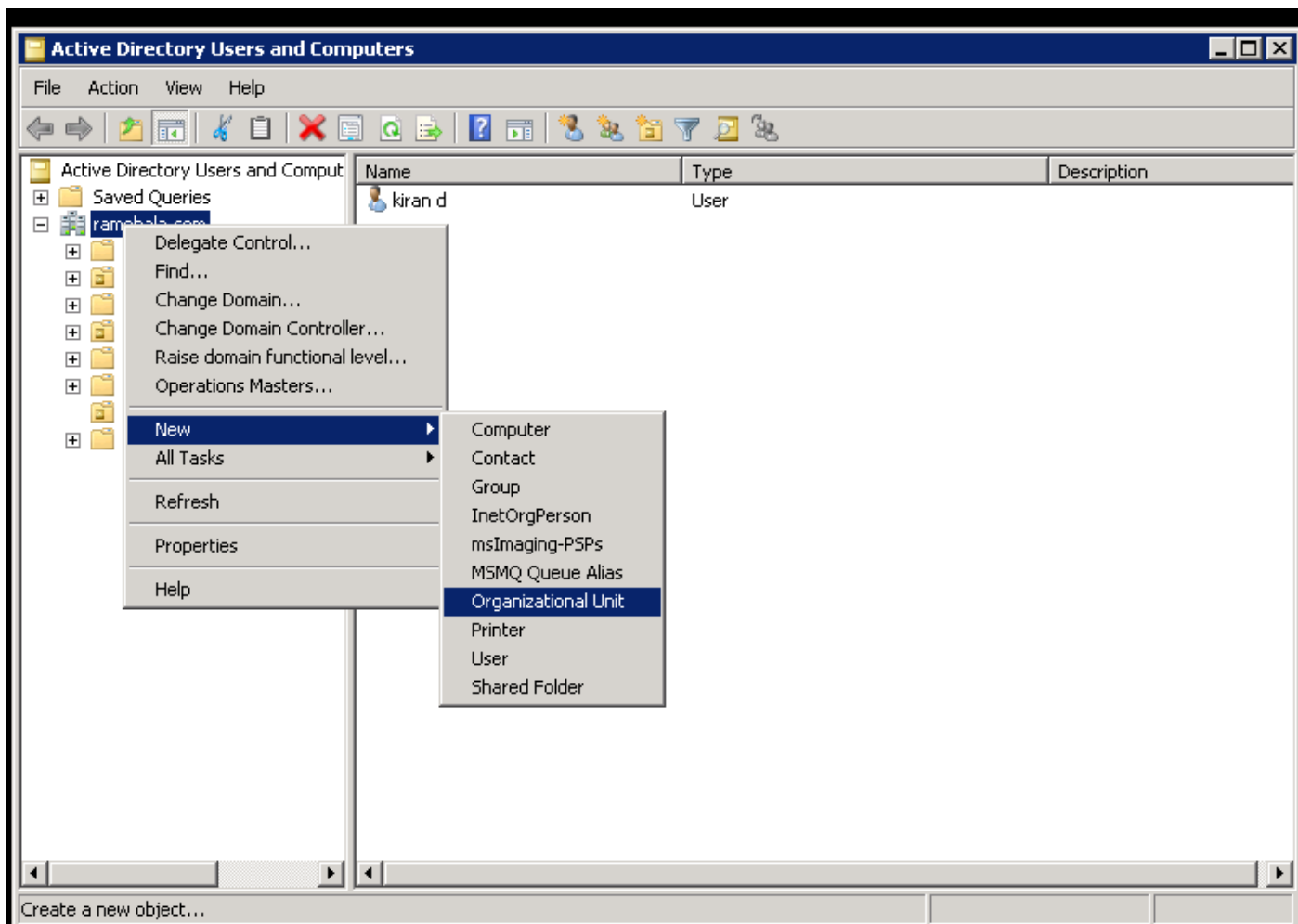
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 設定

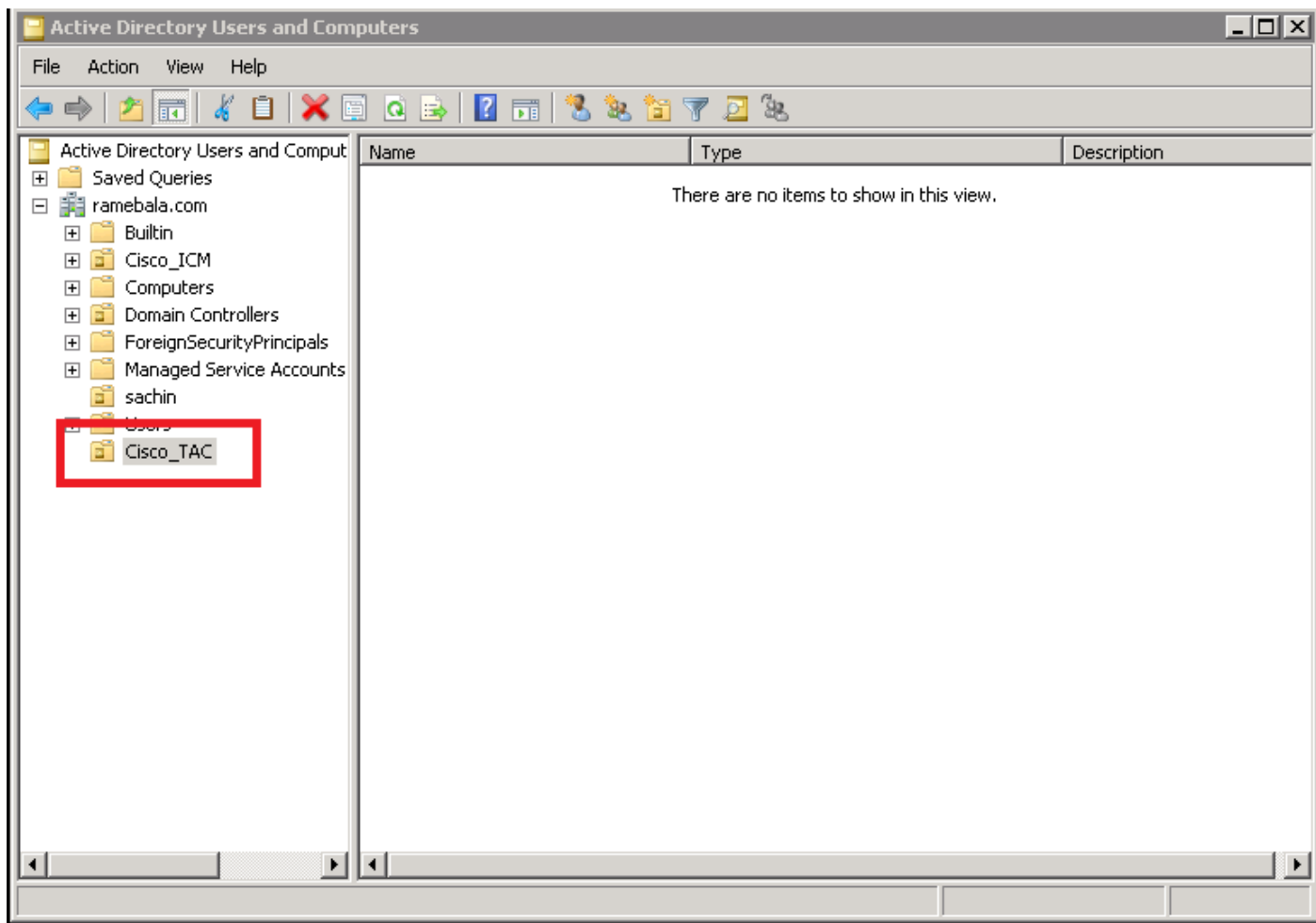
### AD サーバの設定

ステップ 1.新しい OU を作成して下さい。

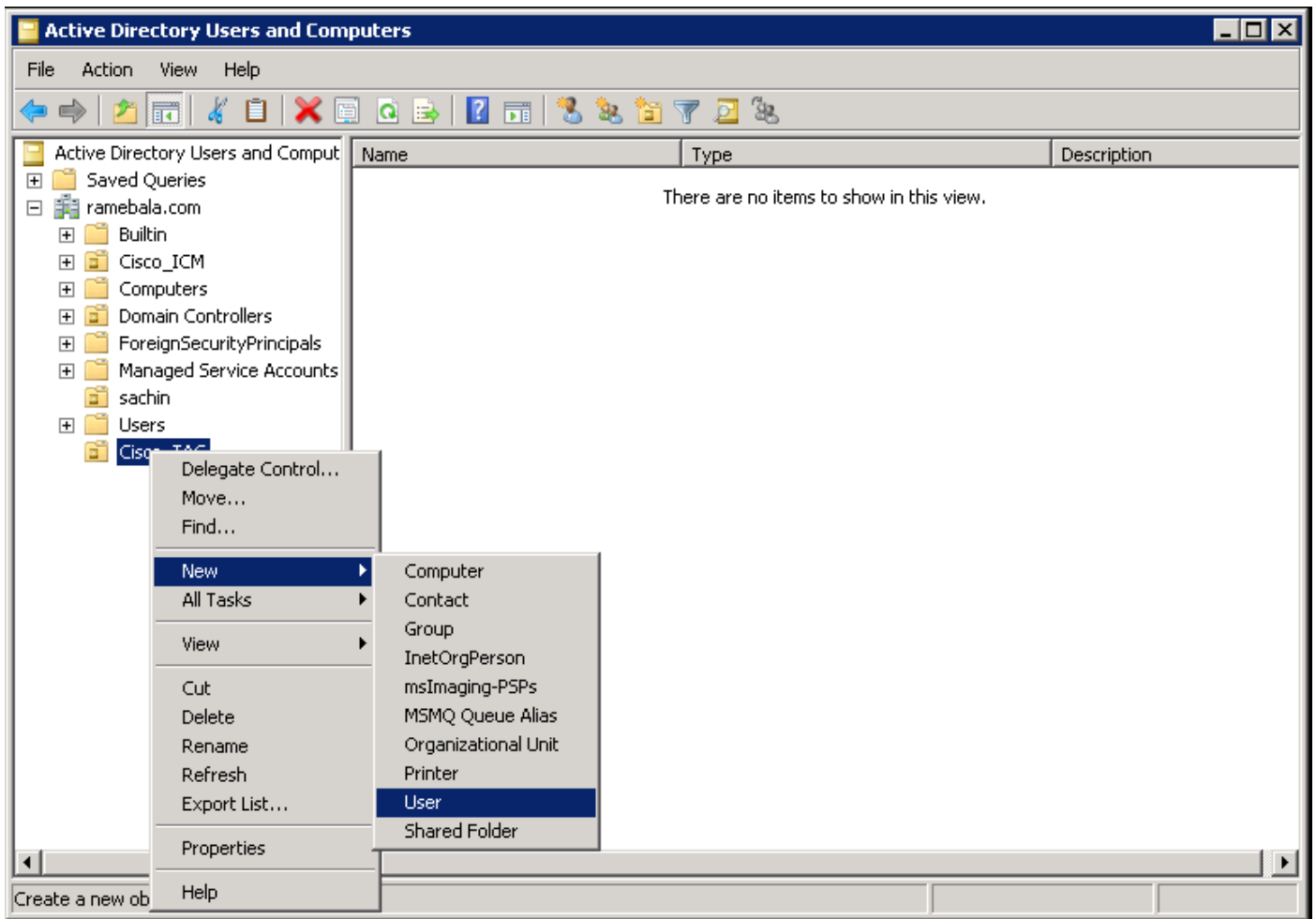
マスター OU を右クリックし、New > Organizational Unit の順に選択して下さい。



呼び出します。新しく作成された OU をチェックして下さい。(ここに OU=Clisco\_TAC)

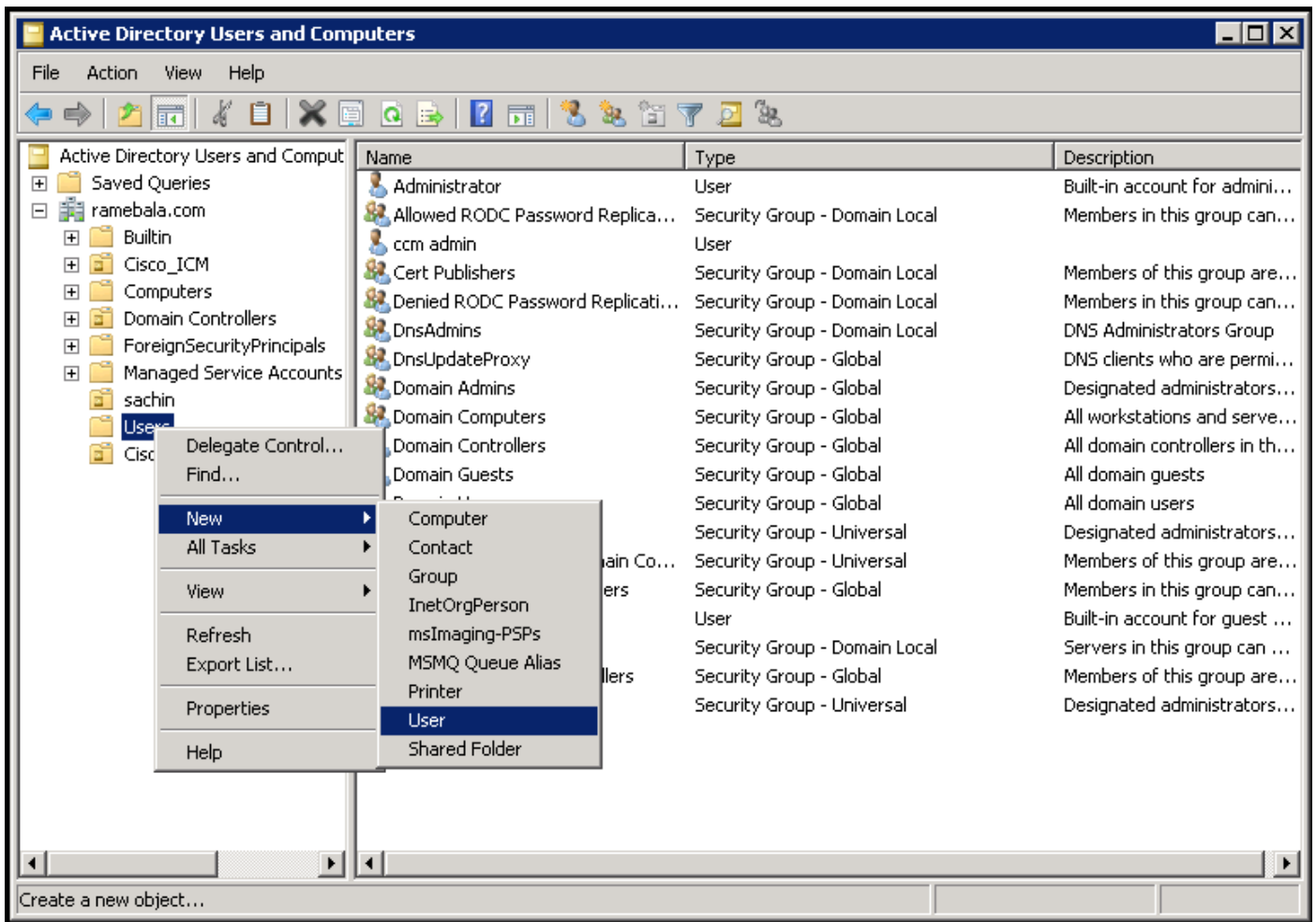


ステップ 3. OU のユーザを追加して下さい。

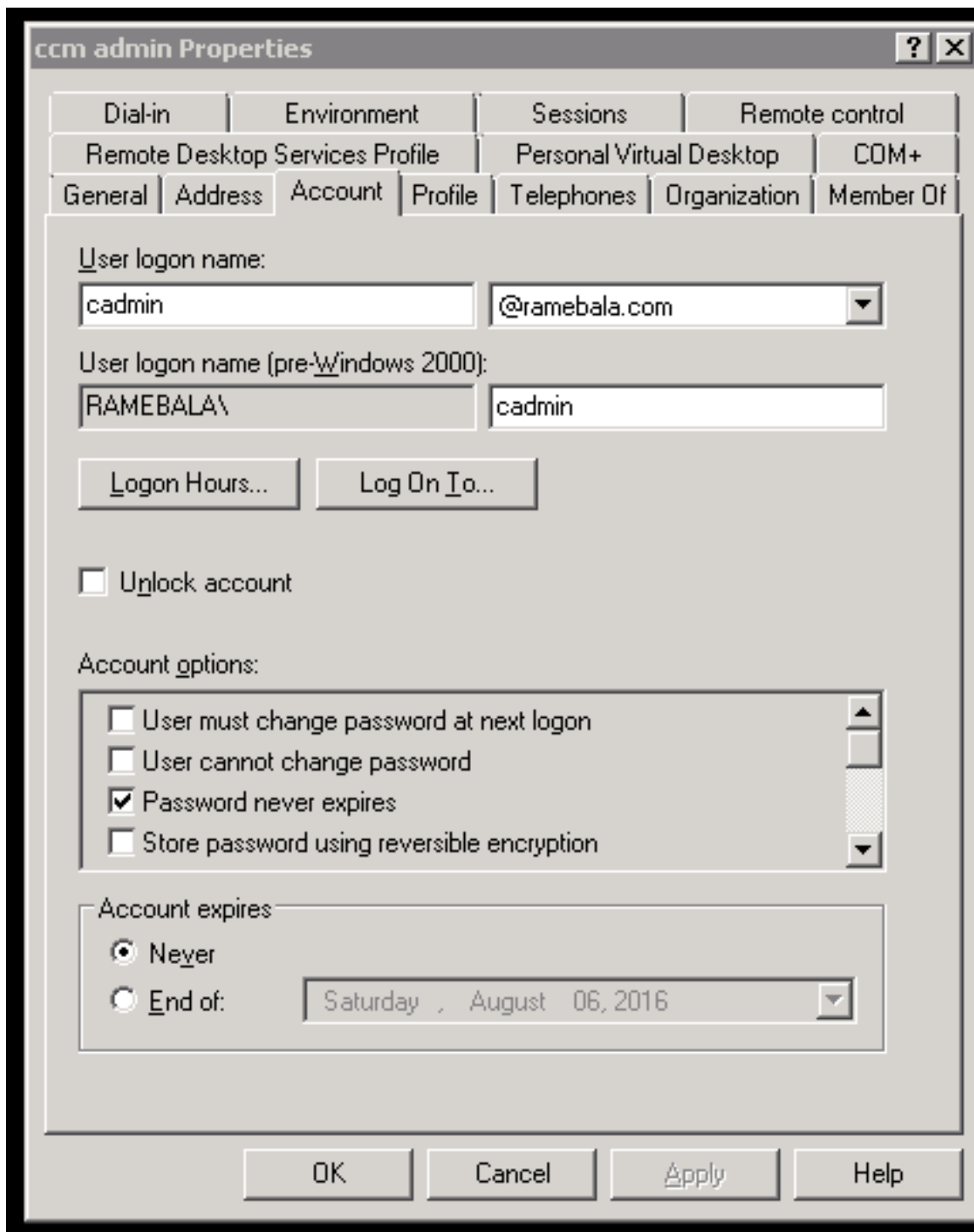


ステップ 4. AD サーバと CUCM 間のギャップを埋め合わせるユーザを作成して下さい。

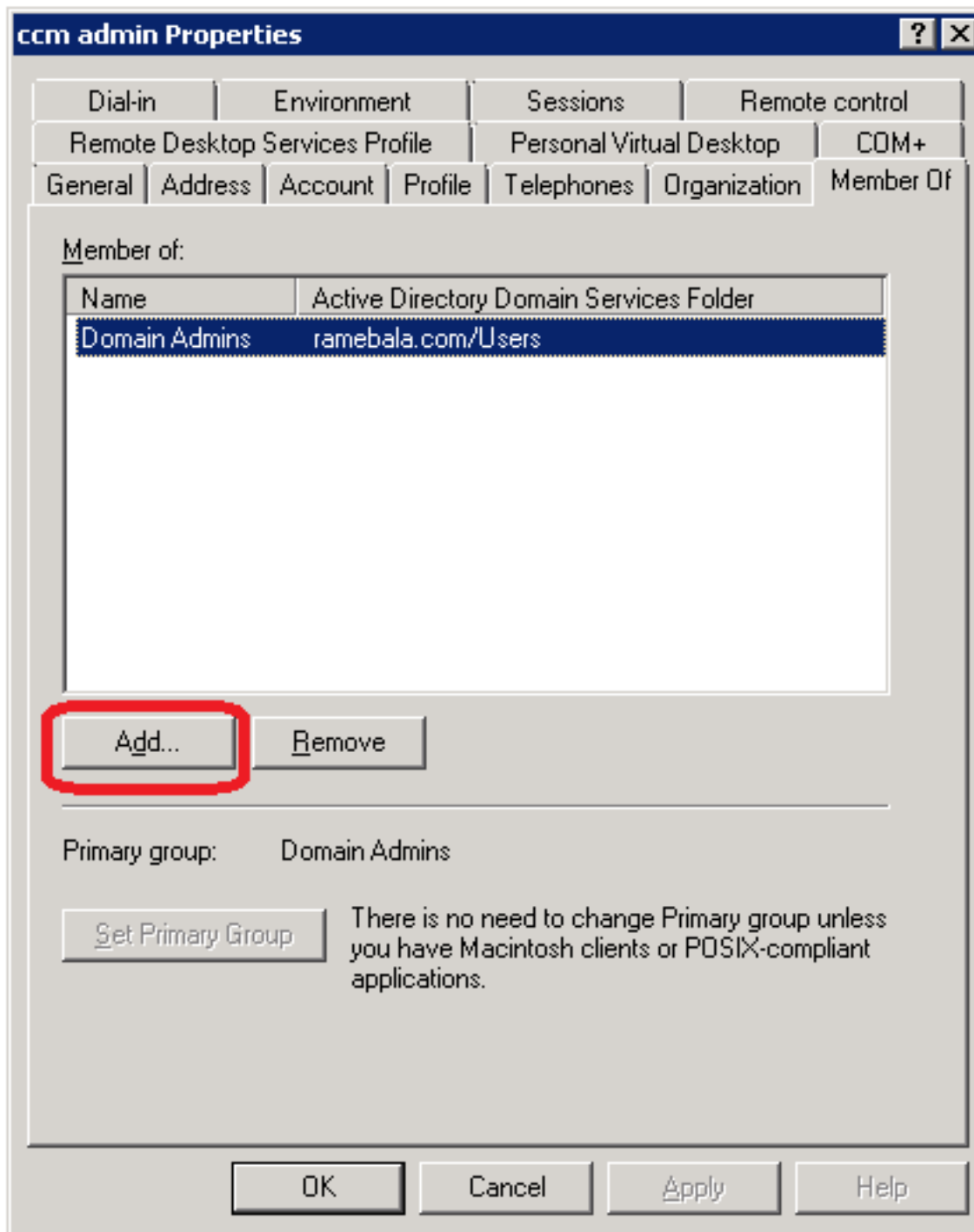
**ユーザ > New > User** を右クリックして下さい。



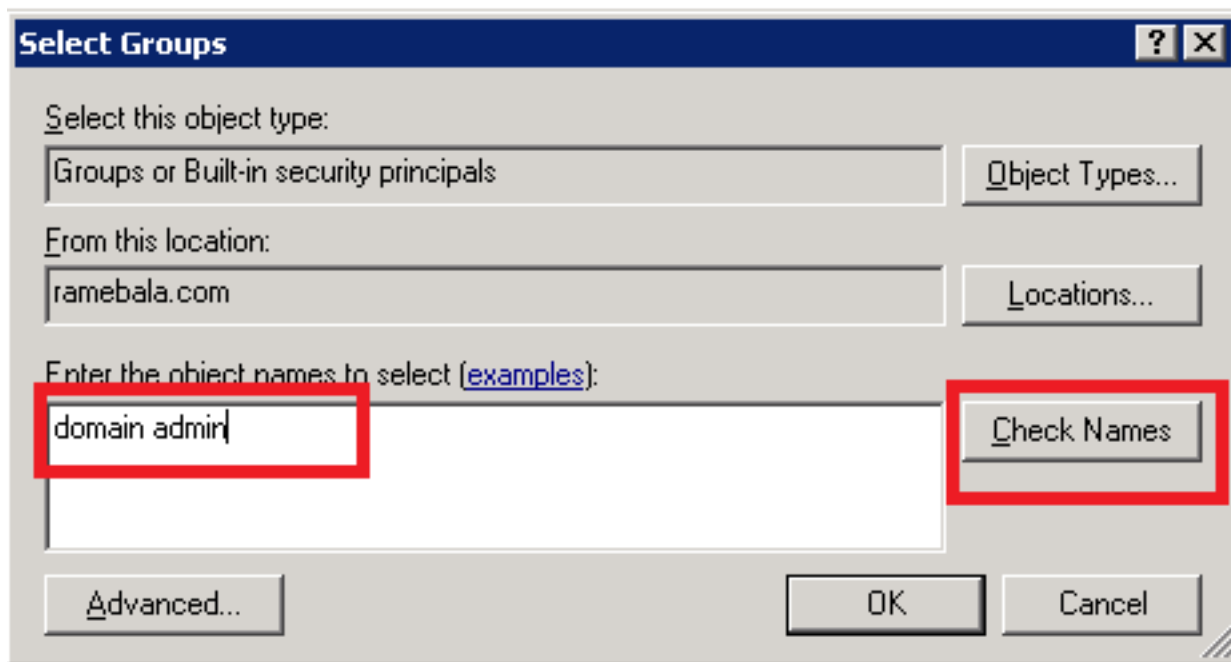
ステップ 5 新規 ユーザは作成されます。このユーザはドメイン admin の一部である必要があります。



右クリック User > Properties は > 選択します「メンバーの」を  
イメージに示すように、『Add』をクリックして下さい。

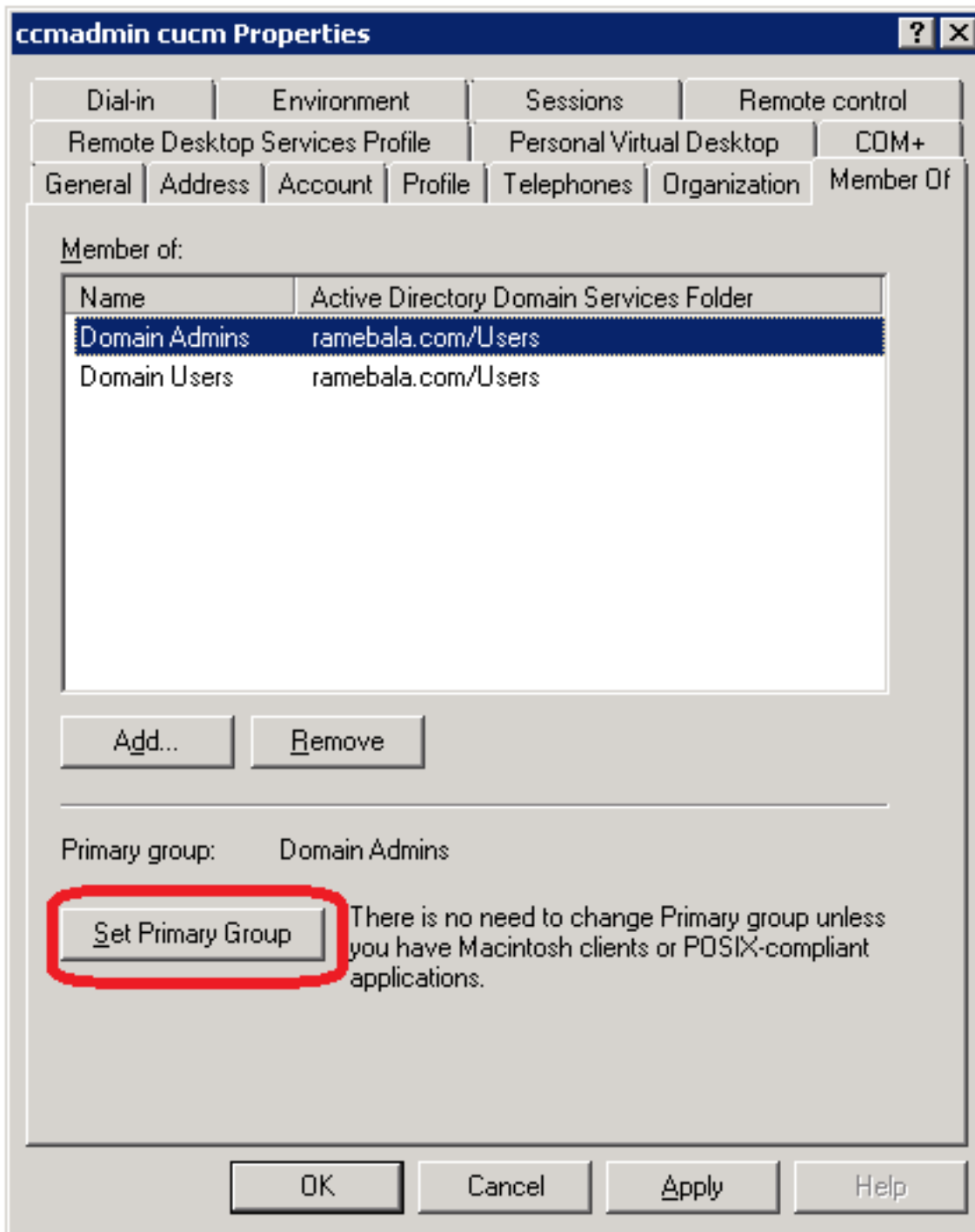


ドメイン Admin として選択するためにオブジェクト名を入力し、チェック名前をクリックして下さい。

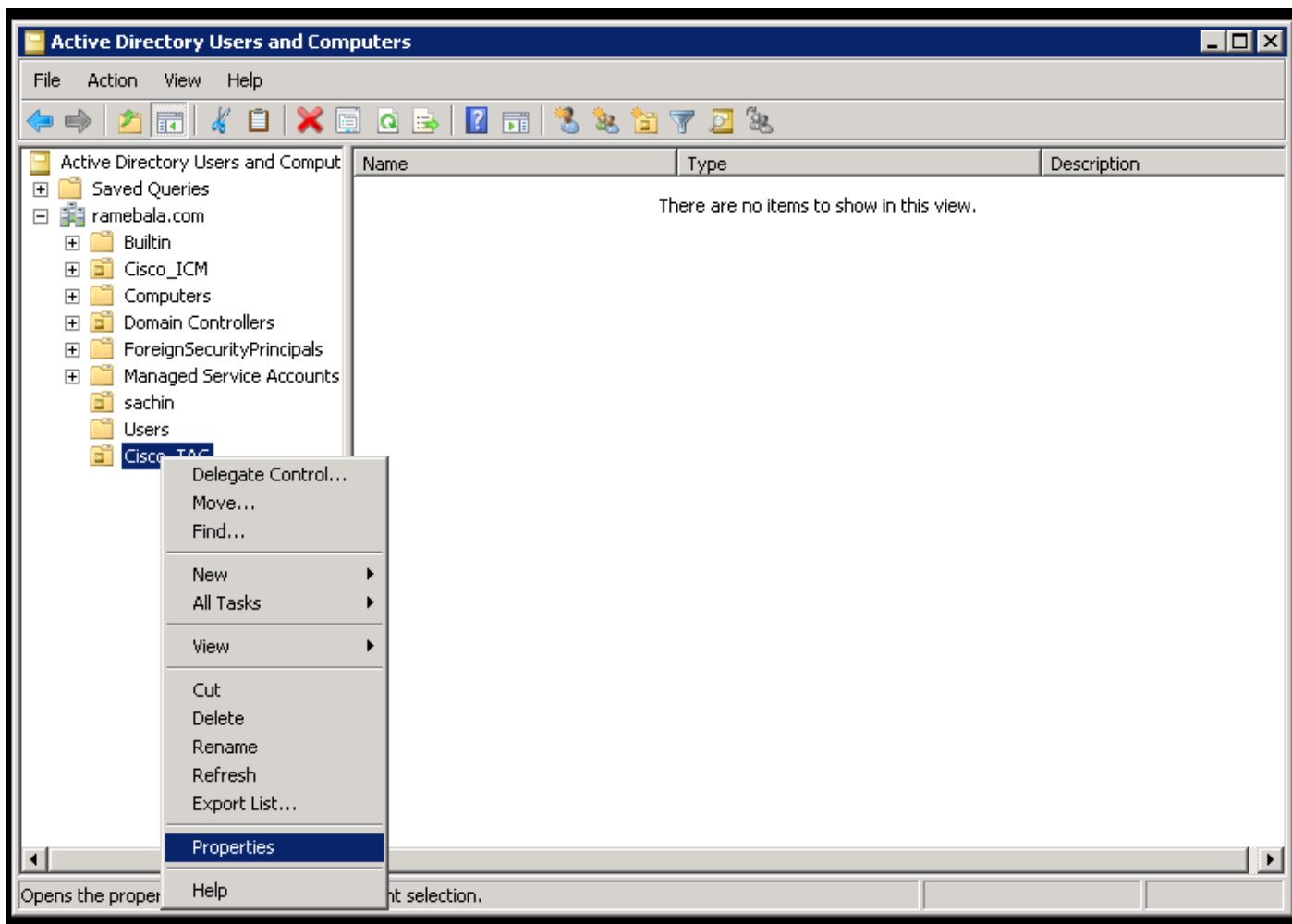


ステップ 6 次のように設定しましたプライマリ グループ ドメイン Admin を設定 する必要があり、ドメイン ユーザを取除きます。

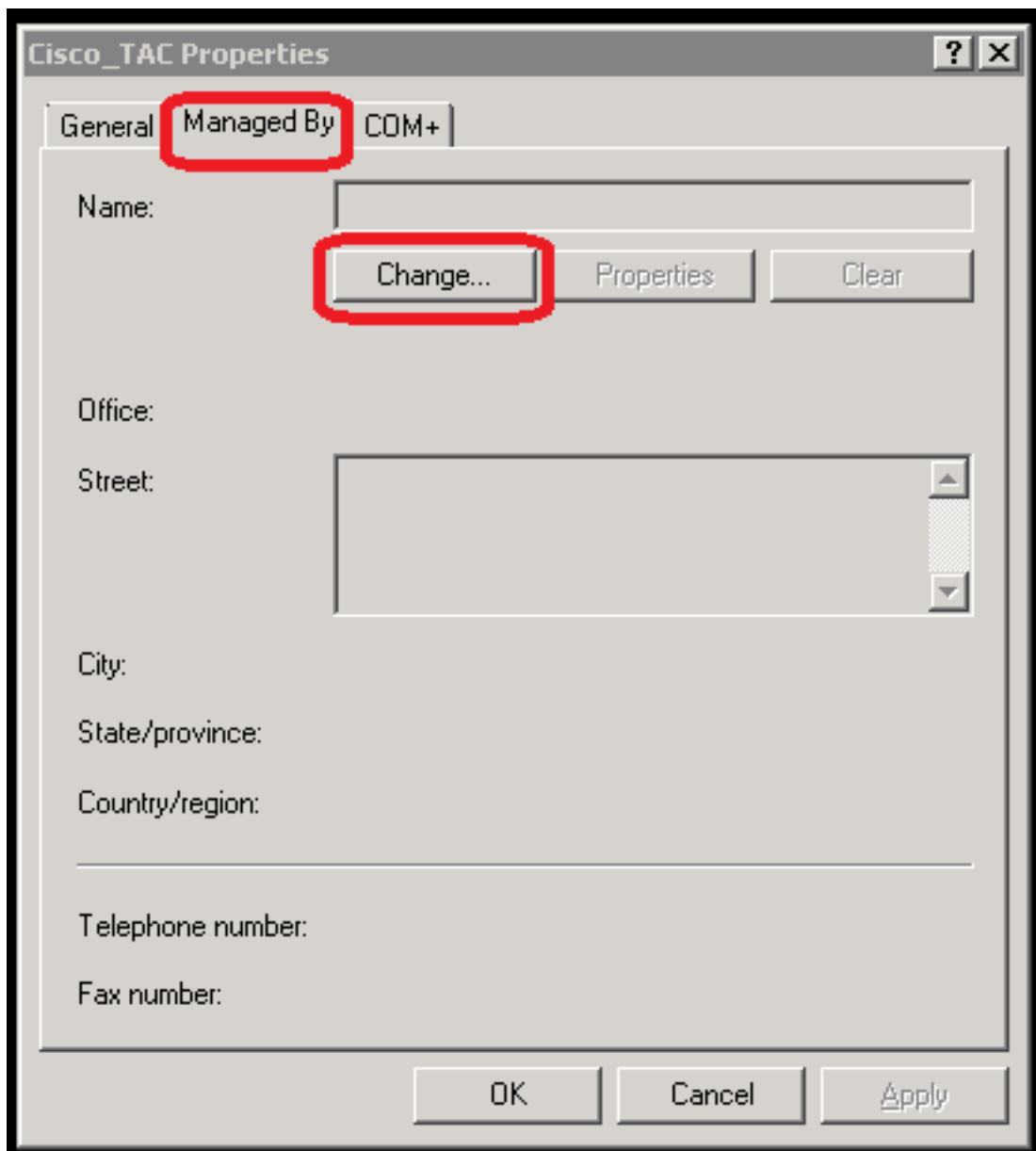




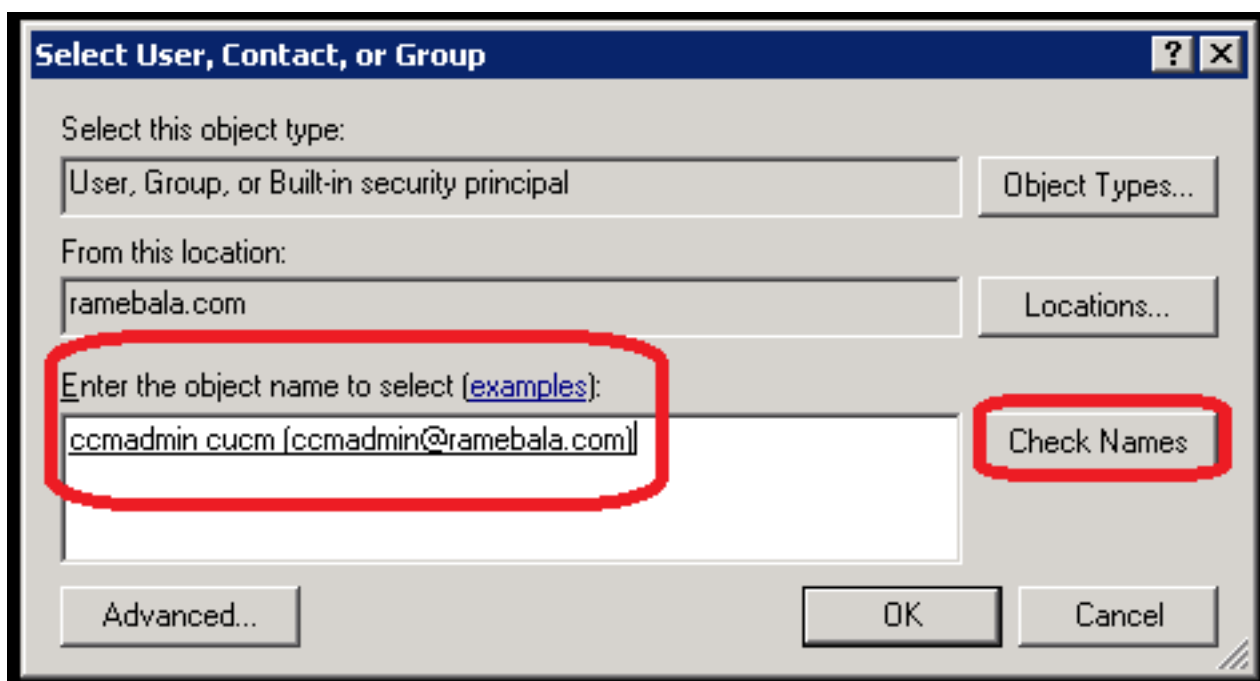
ステップ7.右クリック組織ユニット > Cisco\_TAC は > 『Properties』 を選択 します



タブによって『Manage』をクリックし、『Change』を選択して下さい

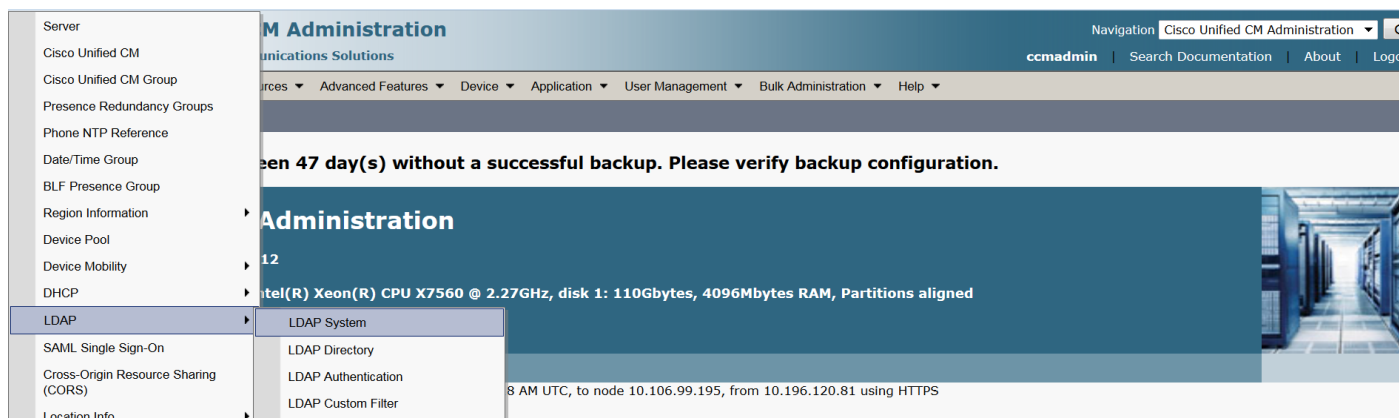


選択するためにオブジェクト名を入力して下さい (これはステップの AD サーバおよび CUCM を 5) 繋ぎ、次にチェック名前をクリックするために作成されるユーザネームです。

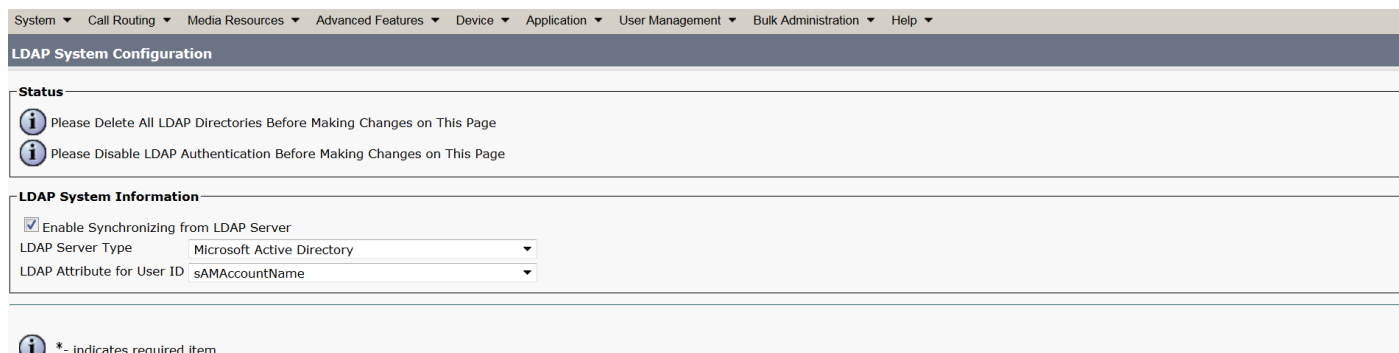


## CUCM の設定

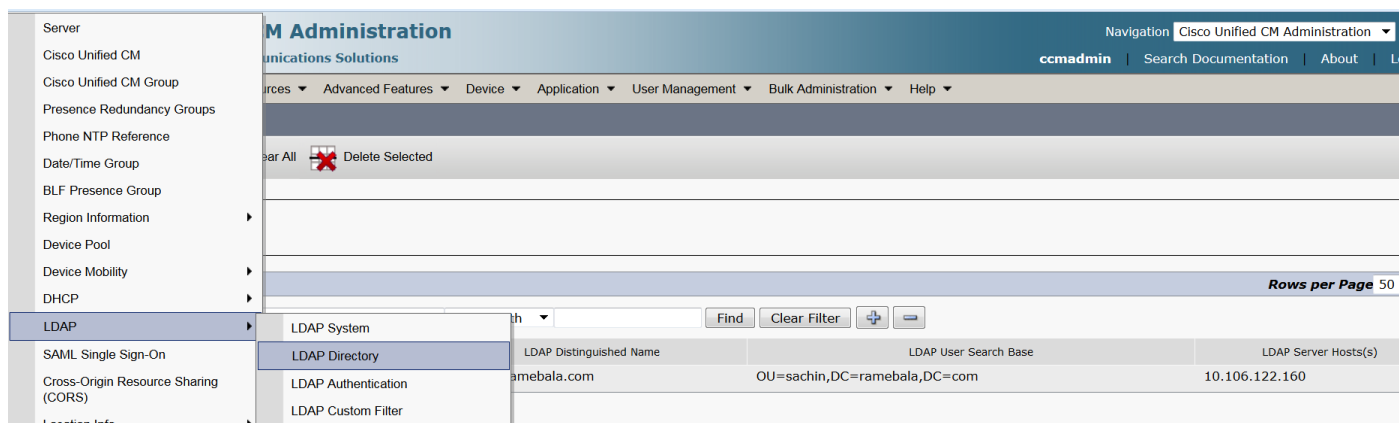
### ステップ 6. システム > LDAP > LDAP システムへのナビゲート



### ステップ 7 LDAPサーバから同期するイネーブルがあるようにチェックボックスを確認して下さい



### ステップ 8. システム > LDAP > LDAP ディレクトリへの Naviagte



### ステップ 9. 『Add New』 をクリックして下さい

## LDAP Directory



Save

## -Status



Status: Ready

## -LDAP Directory Information

LDAP Configuration Name*	TAC_LDAP
LDAP Manager Distinguished Name*	cadmin@ramebala.com
LDAP Password*	.....
Confirm Password*	.....
LDAP User Search Base*	OU=Cisco_TAC,DC=ramebala,DC=com
LDAP Custom Filter	< None >

注: ユーザは LDAP ディレクトリ設定のために混同しています。すべてのフィールドの詳細な説明は次のとおりです:

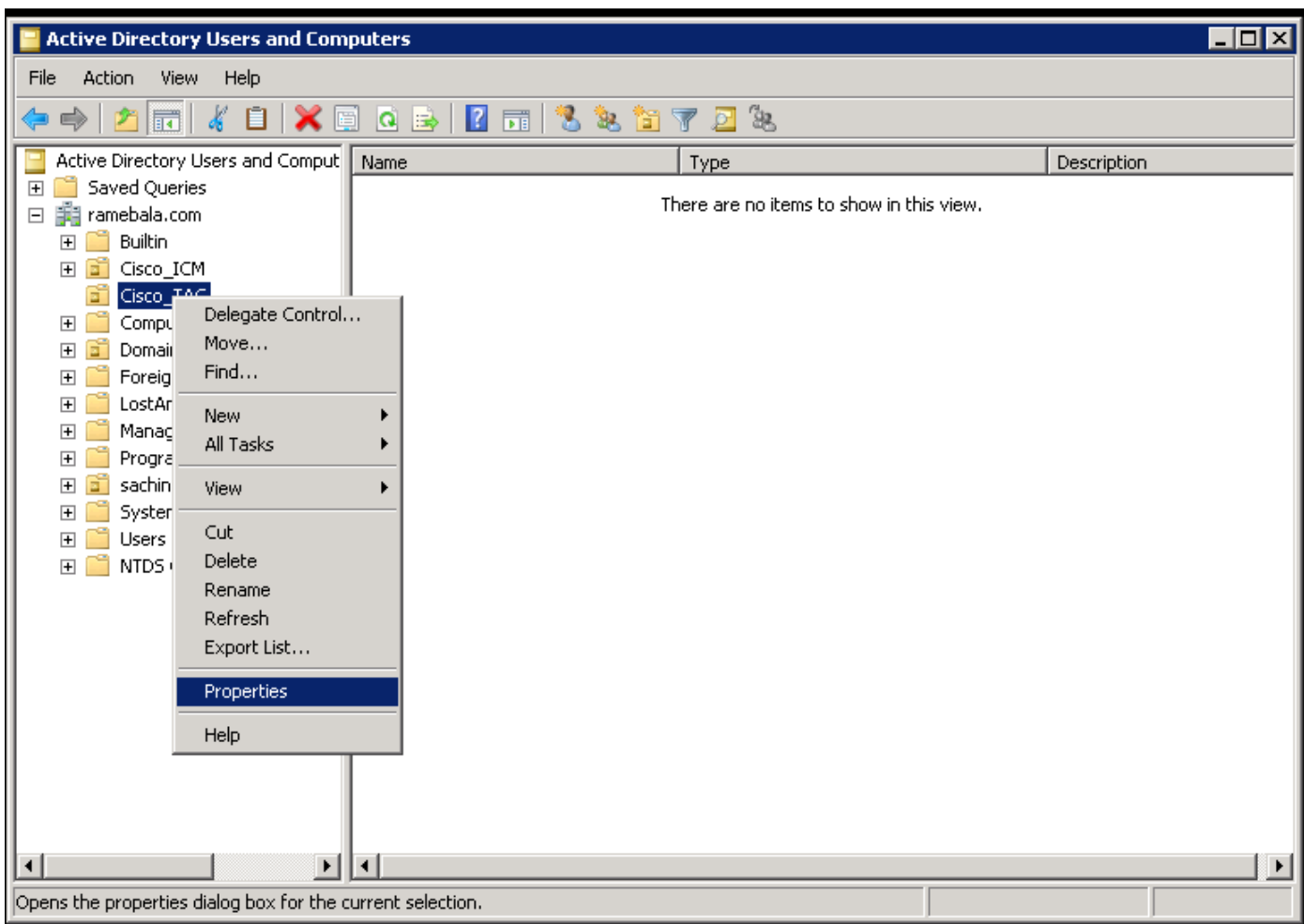
[LDAP Configuration Name]: これは LDAP設定の単に名前です

[LDAP Manager Distinguished name]: それはユーザ AD および CUCM ブリッジのユーザネームであるはずでず。

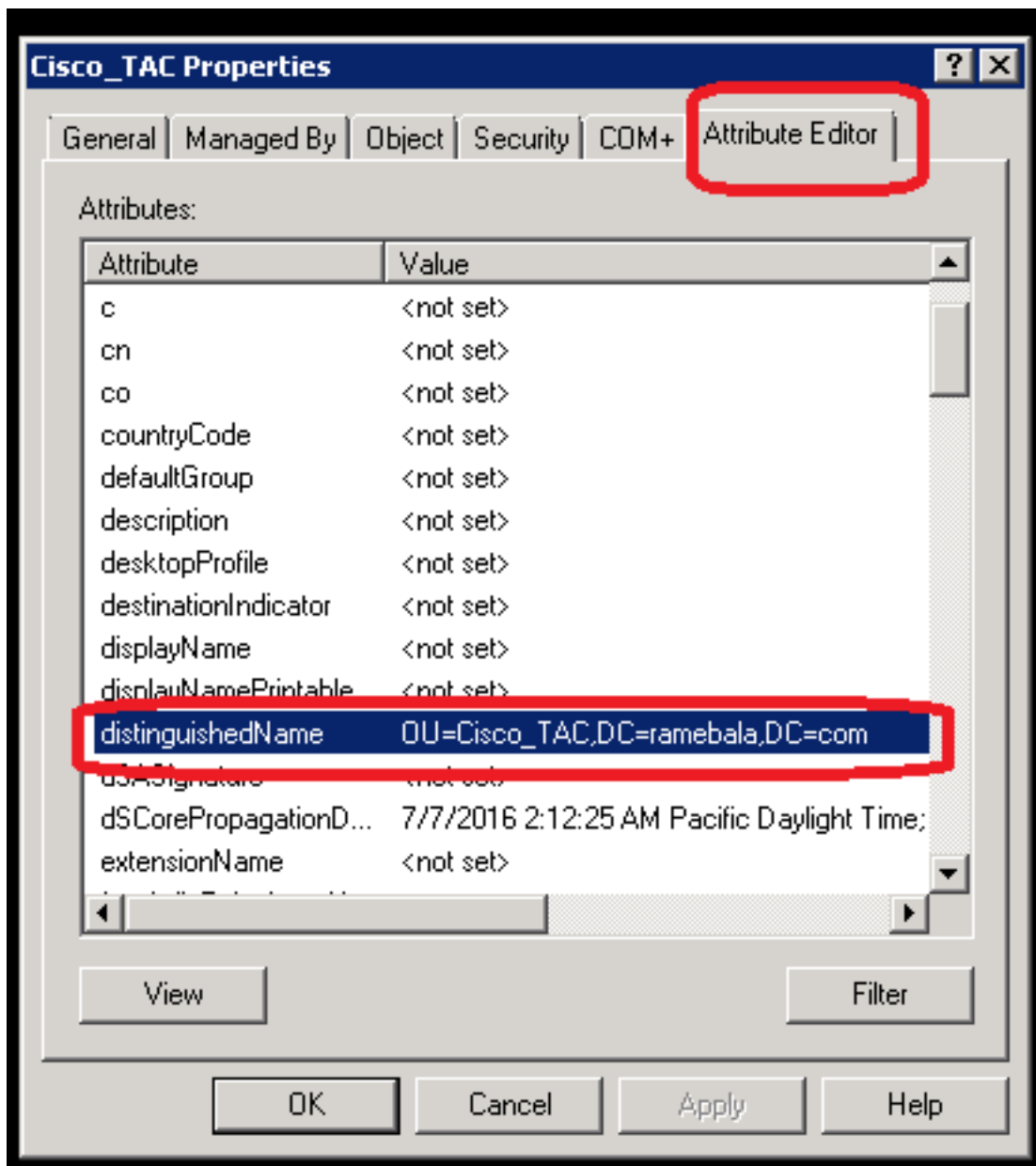
[LDAP Password]: ステップ 4.でユーザー定義ブリッジのパスワード。

[LDAP User search base]: これは AD サーバの thid プロシージャによってそれを見つけることができますです:

OU を右クリックし、『Properties』を選択して下さい。



アトリビュート エディタ タブをクリックして下さい。識別名を検索することができます。

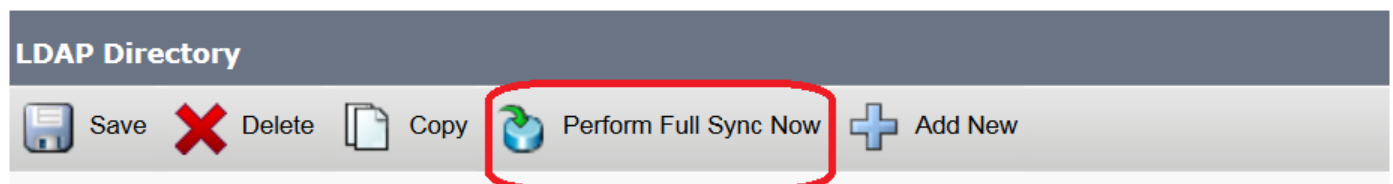


ステップ 10 ここに LDAPサーバ IP アドレスおよびポートを保存して下さい。



[Save] をクリックします。

ステップ 11.今行います完全な同期化をクリックして下さい。



この場合今行います完全な同期化をクリックして下さい。

## 確認

CUCM のユーザを確認するために、ユーザマネージメント > エンドユーザにナビゲートして下さい。

## トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。